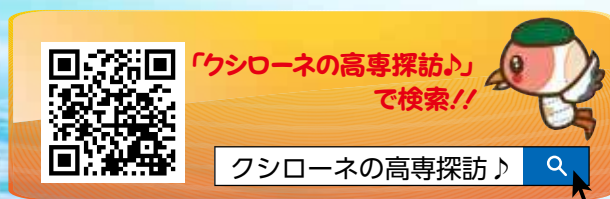
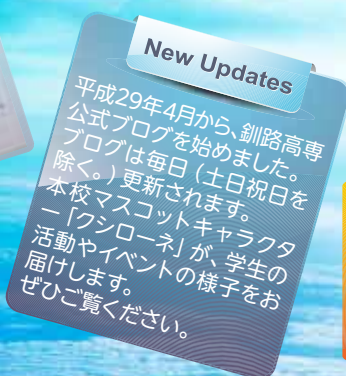




CONTENTS

2	教務主事からのメッセージ
2～3	KOSEN 生活スタート！
4	学生会より 寮生会より
5	クラブ紹介（陸上部・自転車部）
6	留学生紹介
7	新任看護師紹介 在外研究報告
8	交換留学生を受け入れました 行事予定

釧路高専公式ブログ「クシローネの高専探訪♪」始動！





高専の魅力 KOSEN ブランド



教務主事からのメッセージ

かわむらあつひろ
教務主事 川村淳浩

国立高等専門学校（高専）が設立されて、半世紀以上が経過しております。高専は、経済成長を担ってきた産業界に留まらず、大学・大学院や諸外国からも高い評価を得ており、近年では地域創生を掲げる地域社会からも大きな期待が寄せられています。

これらは、これまで輩出してきた卒業生達の活躍の賜物ですが、KOSENブランドともいえる魅力が生み出されることになった要因は、高専独自の理念とカリキュラムにあると考えております。これらは、

しっかりととした理論と実践に裏付けられた普遍性（基礎力）を身につけ、時代の変化に対応できる柔軟性（応用力）を養うことを礎としており、具体的には、自ら学ぶ力、論理的な思考力、そしてコミュニケーション能力を兼ね備えた人材育成を狙いとするものです。

教職員一丸となつて、これからの学生の皆さんをサポートしていきます。保護者と関係者の皆様も、学生を引き続き温かく見守り、励ましてくださるようお願い申し上げます。



片岡 family

1年1組 ^{オザキ}鈴木 ^{キコ}希子



KOSEN LIFE CLASS 1

入学し、早いもので数か月が経ちました。入学式当日のあの静かさ、気まぐさ、緊張に覆われていたことを忘れることはできません。今となつては考えつかないほどのあの状況は、思い出すだけで面白くなつてきます。

みなさん書くとは思いますが、一年一組は元氣なクラスです。担任の片岡先生のお父さん感に包まれながら、毎日過ごしています。現代っ子だからか、スマホと毎日見つめ合い、高専生らしいのか、特殊相対性理論について、夕方まで話し合い、自分たちなりに高専生活を楽しんでいます。テストもさっそく終わり、天国か地獄かはわかりません。ですが、いろいろな新しいことを経験し、勉強にも一生懸命取り組んで、みんなで頑張つて、楽しい高専生活を過ごさせていければ、と思います。



スタートダッシュ

1年2組 ^{よしだ}吉田 ^{さき}紗希



KOSEN LIFE CLASS 2

卒業したばかりの中学校の制服や着慣れないスーツを着て、入学式で元氣な返事をして、私たちはKOSEN生

活をスタートさせました。クラスの子と仲良くなれるのか不安が大きかったと思います。しかし日々が過ぎていくにつれて、面白いクラスの仲間たちが現れ始め、クラスの雰囲気温かくなりました。そんな中で最初の大きな壁、前期中間試験が訪れました。部活が停止になると図書館で勉強するクラスメイトの姿を見かけました。お互いに「頑張つてね」「お疲れ様」と声をかけあつたりお互いに教えあつたりしたりして初めてのテストに挑んだのは、いい思い出です。楽しい一年間が過ぎるクラスをみんなで作っていきたいです。行事も勉強も一所懸命できるように頑張っていきたいです。



1年3組の日常

1年3組 おおさわ ゆうと 大澤 夢叶



KOSEN LIFE
CLASS 3

入学当初は、新しい学校生活で上手くやっていけるのか不安を抱いている人もいたと思いますが、今では誰一人として不安な表情をしていない人はおらず、毎日笑顔で、にぎやかに生活しています。部活動に所属している人も多く、特に運動部の人は日々、切磋琢磨しています。勉強面では、毎日の授業に集中して取り組んでいます。私たちの学校生活はまだ始まったばかりで、これから苦労すること、つまずくこともあるかもしれませんが、そのときは、みんなで手を取り合い、協力しながらみんなで頑張っていきたいと思っています。何気ない日常でも、3組で本当に良かったと思えるようなクラスにしていきたいと思う、クラス一丸となって頑張っていきたいです。



釧路高専の生活

1年4組 うらた しょうすけ 浦田 祥輔



KOSEN LIFE
CLASS 4

釧路高専に入學して、約4か月が経ちました。前期の試験も終わり、高専生活にも慣れてきました。最初は、クラスの人と仲良くできるのか、勉強についていけるのかなど、いろいろ不安でした。ですが、気づけば友達がたくさんできていました。勉強も、いろいろな先生がいて、質問がしやすく、優しく教えてくれるので理解できます。部活は、先輩がおもしろくて優しいので、楽しく活動ができています。まだ一年目で分からないことが多くあります。ですが、勉強は予習、復習をしっかりやり、部活や行事でも力を発揮できるように、クラス全員で頑張っていきたいと思います。



専攻科での日々

電子情報システム工学専攻1年 こばやし のぞみ 小林 望



KOSEN LIFE
ADVANCED COURSE

私たちは今年の4月に専攻科に入学しました。本科では情報工学科に在学していました。2度目の入学式を迎え、本科の新生と共に新たな気持ちで入学することができました。専攻科では、本科で学んだ内容をより詳しく学ぶことができました。また、他学科の先生による授業もあるため、多くの知識を身に付けることができ、とてもためになると感じています。専攻科での授業は選択科目がほとんどで、多くの授業に興味があるため、履修科目を選ぶときは慎重に決めています。これからの学校生活では、趣味である弓道や読書に時間を費やしたり、資格を取るために勉強を行ったりするなど、様々なことに挑戦していきたいと思います。



学生会より

5年建築学科

なかお こうき
中尾 光希



学生会会長

今年の高専祭のテーマは「GIFT」です。僕は個人的にはミスチルが浮かんでしまう側の人間です。このテーマに込めた意味を説明しようと思いましたが、桜井さんが「白と黒のその間に無限の色が広がっている」と歌っているように、人それぞれの色(捉え方)があつていいと思います。今年の高専祭が皆さんにとって様々な色の「GIFT」になることを願っています(本当に桜井和寿ってすげえな)。

学生会より

5年建築学科

ますだ ゆういちろう
増田 悠一郎



学生会副会長

学生会副会長の増田悠一郎です。副会長と聞いても、イメージすることは難しいでしょう。「副大統領みたいなのに、会長に何かあったら代わりに会長になるのかな」「副つてつく仕事は暇そうないイメージあるし仕事ないのかな」「名前だけなのかな」。そんなことはありません。会長が唐揚げでしたら、副会長はレモンの力持ち。これからの支え続けます。

学生会より

4年電子工学科

いなば ももか
稲場 百花



学生会副会長

はじめまして！今年度から学生会副会長になりました、4年電子工学科の稲場百花です！
毎年、一般学生の皆さんから様々な意見や要望などが届きます。執行部員は少しでも要望にそえるような行事を目指していますが、まだ至らないところもたくさんあります。今年度も、皆さんの意見を取り入れた行事にするため努力していますので、応援していただきたく思います！
一年間、よろしくお願ひします！

寮生会より

5年電子工学科

ひらかわ たいせい
平川 泰成



男子寮長

この度、寮生会長になりました、5年電子工学科平川泰成です。今、鶴翔寮の男子寮生会役員は5年生6名、4年生6名、3年生6名の計18名で活動しています。今年から寮生会の活動を今一度見直し、学生中心で寮の運営を行っていくための土台を作るべく様々な活動していく予定です。また、処分書通知というものを設け、寮生会役員が寮生に対し直接指導できるような環境を整えました。
寮生全員が寮生活を体験してよかったと思える日々のできるよう、少しでも力になれるたらなと思います。

寮生会より

5年情報工学科

さいとう あきこ
斎藤 明子



女子寮長

新しく女子寮生会長になりました、5年情報工学科の斎藤です。1年生は寮生活にも慣れたでしょうか？寮には様々な規則があり、不自由に感じることもあると思います。ですが、寮生活でしか経験できないことはたくさんあります。また、礼儀やマナーを学べる場所でもあります。寮生活を通じて学んだことを、今後の人生に役立ててほしいと思っています。
寮の運営には、寮生全員の協力が欠かせません。女子寮では特にあいさつを重視しています。学年学科関係なく、お互い敬意をもって接することで気持ちよく生活できます。自分本位にならず、一人一人が寮の一員だという自覚をもって寮生活を送りましょう。
寮生活を送る上での疑問や意見はいつでも伝えてください。寮生会や先生方、そして女子寮生の皆さんと協力して、快適な寮生活を送る手助けができればと思います。



クラブ紹介 Track and field 陸上部

3年機械工学科 **増田 啓介**

私たち陸上部は、今年度、男子26名、女子1名、合計27名の部員で活動しています。普段は学校のグラウンドで練習し、休日は釧路市民陸上競技場に行くこともあります。雨天時や冬のシーズンオフには、体育館や校舎内のホール等を使っています。大会は、高専体育大会を始め、



高体連や新人戦など、多くの大会に参加しています。高専地区大会では、昨年度、久しぶりに総合優勝を果たしました。全国大会へも、ほぼ毎年参加しています。高体連や新人戦でも全道大会に出ることが多く、2010年と11年に、2年連続でインターハイに出場したときの再来があればいいなと思っています。

私たちの部は、上級生も下級生も分け隔てなく、たとえ初心者でも、経験者が親切に教えてあげるので安心できます。また、練習以外でも、春の 신입部員歓迎会、年度末の卒業生送別会など、楽しい交流の場もあります。高専全国大会では、近くに進学・就職したOBが駆けつけてくれることもあり、卒業後も陸上部の強い絆を感じさせてくれます。現在不在のマネージャーを含め、さらに新しい仲間が増えてほしいと願っています。

来年は、6年ぶりに釧路高専が高専地区大会の当番校になるので、ぜひ応援に来てください。

クラブ紹介 Bicycle club 自転車部

3年電子工学科 **森 祐也**

こんにちは、釧路高専自転車部です。僕たちは週6で活動していて、今現在部員は21名です。活動内容としては、主にロードバイクを用いた街道練習、雨が降った日には部室内でのローラー練習に自転車エルゴメータを用いた負荷トレーニング、ウエイトトレーニングなどを行って



います。また、年に2~3回遠征を行い、日本最北端の稚内や函館競輪場、札幌モエレ沼公園などで開催されるレースに参加しています。部の遠征とは別に、個人としてレースやイベントに参加する部員も多くいます。

高専に入ってから自転車を始めた人がほとんどですので、運動をすることが好きなアナタ、自転車に乗ることが好きなアナタ、中学のときにやっていなかったけど高専入学を期に部活をやってみようというアナタ、単純に体力をつけたいアナタ、全員まとめて大歓迎です。ロードバイクの貸し出しも行っているの、気軽に体験に来てください。自転車に乗って感じる風や景色は最高ですよ！



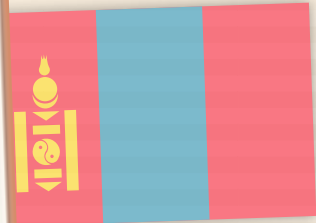
3年情報工学科
ツェンドスレン ウランゴ



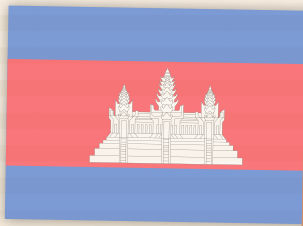
みなさん、こんにちは。私の名前はウランゴです。モンゴルから来ました。今年から釧路高専の情報工学科の3年生に入りました。将来、優れたITエンジニアになることが私の目標であり、夢です。それで技術力の高い日本に留学し、勉強したかったのです。

私の趣味はスポーツで、特にバレーボールが得意です。それからダンスと音楽も好きです。ここに来て、様々な新しい知識を優しい先生から教えてもらいました。それに、日本人の友達をたくさん作ることができてとても嬉しいです。

最後に、わからないことや、できないことがあるときには、いつでも親切に教えてくれる全ての先生達、いつも手伝ってくれるクラスの友達と寮の皆さんに対して、「ありがとう」と言いたいです。



3年建築学科
ゴブ ユーセイン



今年の4月に3年建築学科に編入した、留学生のゴブ ユーセインと申します。カンボジアから参りました。去年の4月に日本に来て、東京日本語教育センターで1年間日本語を勉強して、釧路高専に来ました。

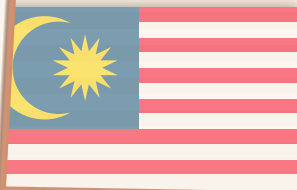
日本に留学するのは初めてなので、少し緊張しています。また、寂しい気持ちにもなります。東京では、日本語にも日本の習慣にもまだ慣れていなかったため、いろいろ心配しました。しかし、釧路に来てからは、先生たちや周りの友達が親切にも手伝ってくれています。今もまだ、100%慣れたとはいえませんが、勉強を続ける自信はあります。これから、私は釧路高専で建築の知識を身につけていきたいと思っています。

3年機械工学科
ムハammad ルクマン アリフビン カマルディン



マレーシアからの留学生のルクマンです。今年の4月に釧路高専の3年機械工学科に編入しました。日本に来る前、私は日本語を2年間ぐらい勉強しました。日本に来て、一番困ったのは寒さです。一年中夏みたいなマレーシアと比べると全然違います。

日本人の先生とクラスメートはとても優しいです。どんな問題があっても、いつも手伝ってくれます。日本に留学する期間は5年ぐらいで、この期間を楽しみながら、この間に日本語がもっと自然に話せたら、日本人とさらに仲良くなれると思います。私の夢は、いいエンジニアになって、マレーシアと日本の懸け橋になりたいと思います。



3年電気工学科
ムハammad アディブビン アブドゥル カディル



私は3年電気のアディブです。出身はマレーシアです。今年20才になりました。今は日本の釧路に住んでいます。ここに住んで、もう2か月たちました。

ここに来た理由は政府に選ばれたからですが、政府の決定は正解でした。釧路はあまりうるさくない町なので、住みやすいです。人々もやさしいし、話しかけやすいです。残念なのは釧路には面白いところがあまりないことですが、しかし、それは私にとって問題ではありません。釧路高専の先生たちは本当にやさしく、困っている時にいつも助けてくれます。

日本に留学するとは夢にも思わなかったことで、技術が優れていると知られている国に留学できたことは今でも信じられません。だから、ここに留学している機会を無駄にせず、家族を誇りにし、大学に進学し学位を取れるまで頑張ります。



MIYAZAKI Tomomi

宮崎 智美 看護師

今年度から保健室で勤務しております。看護師の宮崎です。看護師として内科・外科の看護を実践した後、看護学校で専任教員として勤務してきました。この度、ご縁をいただき釧路高専でお世話になることになりました。

こちらにきてまだ数ヶ月ですが、保健室には毎日たくさんのお学生さんや教職員の方が訪れます。怪我や病気だけで

なく、悩みを抱え保健室のドアを開ける学生さんもいます。私には学生さんと同じ年代の子どもがいるので、応急処置の時も、話を聴いているときも、ついつい我が子のように感じてしまいます。手当てをした学生さん、悩みを話してくれた学生さんが、笑顔でその後の報告に来てくれる時は、飛び上がりたいくらい嬉しいです。

これからも、一人ひとりとの出会いを大切にし、抱えている問題

を知り、学生の気持ちになり、ともに悩み、打てば響くような関係を持ち、看護師の支えを受けることで様々な事柄の意味を見つけていけるような関わりを目指していきたいと思っています。

まだまだ未熟で、山方看護師はじめ教職員や学生さんから学ぶことばかりですが、保健室が「心のよりどころ」であり続けられるよう看護師として努力していきますので、どうぞよろしくお願ひします。

在外研究報告

電気工学分野 准教授 齋藤誠紀

平成28年8月14日～平成29年2月16日の約6か月間、タイ・キングモンクット工科大学 (KMITL) に在外研究員として滞在しましたので、簡単にご報告します。

滞在中、KMITL, International Academy of Aviation Industry の一年生 (全46名) を対象に Engineering Mechanics の科目を、全7回、英語で講義する機会に恵まれました。学びに関し気迫に溢れ積極的に質問してくれる学生も多く、教員としてやりがいを感じる講義を経験できました。一回の講義が3時間と長く、日本との違いに驚きましたが、1科目が長い分、同時平行して履修する科目数は少なく、一つの科目に集中して取り組める制度となっていました。また、通常の講義以外でも、KMITL, Kasert 大



学、Walaila 大学にて、核融合に関する1時間程度のセミナーを開催する機会をいただき、自分の専門知識を若い学生達に紹介することができました。

もう一点、滞在中の経験として、受入教員である Somesak 氏および私が現地実行委員となり、日泰ワークショップ "The 1st Japan-Thailand Workshop on Numerical and Experimental Approaches to Nonlinear Problems" を開催することが挙げられます。Honorable Chair として、釧路高専校長・岸 徳光先生および KMITL 学長・Suchatvee Suwansawat 先生にもご協力いただくとともに、KMITL、釧路高専、日本シミュレーション学会、総合研究大学院大学、核融合科学研究所に協賛していただきました。泰17名、日17名、米1名、英1名、仏1名の方にご参加いただき、国際色豊かなワークショップを開催することができました。他高専からも2名の方にご発表いただき、バンケット、エクスカージョン等を通して、研究者間の親睦を深めるとともに、共同研究の可能性について話し合うことができました。



KMITL での講義 (左) の様子および核融合に関するセミナー (右) の様子

本校では、毎年第3学年に東南アジア諸国から国費・政府派遣留学生を受け入れ、日本の学生と共に卒業を目指して勉学に励んでおりますが、この制度とは違う切り口で国際化教育を推進するために、フィリピンとタイの協定校との間で、毎年独自に相互の交換留学を実施しています。

本年度は、フィリピン・インドのトゥルク応用科学大学からは4名(3ヶ月間)、タイのキングモンクット工科大学からは3名(1ヶ月間)の、いずれも成人男子学生を受け入れました。彼らの大学での専攻をベースとして、本校分野・教員との研究マッチングをおこない、滞在中に一定の研究成果を上げることの他に、本校学生との交流や日本・北海道・釧路の魅力をも十分に堪能してもらうことも目的に



交換留学生を受け入れました

国際交流室長 **川村 淳浩**



本校での彼らの日程は忙しく、指導教員とティーチングアシスタント学生と共に進める日常の研究活動の傍ら、茶道・華道・書道・日本の唄などの特別授業、第1学年との交流会、市長表敬訪問、市内研修・北大訪問、そして研究成果報告会など盛りだくさんです。本校の学生にとって、授業ではない英語による生きたコミュニケーションを実践できる場でもあり、相互の異文化理解にも大いに役立つものと考えております。

行事予定

- | | |
|----------------------------|--------------------------------|
| 8月 2日(水) 前期末試験(～8日(火)) | 23日(月) 高専祭後片付け |
| 9日(水) 答案返却期間(～10日(木)) | 24日(火) 臨時休講 |
| 11日(金) 閉寮日 | |
| 14日(月) 夏季休業(～9月8日(金)) | 11月 1日(水) 金曜授業 |
| 18日(金) 全国高専体育大会(～8月31日(木)) | 3日(金) 授業参観日・保護者懇談会 |
| | 16日(木) 後期補講期間 |
| 9月 10日(日) 開寮日 | 17日(金) 後期中間試験(～24日(金)) |
| 11日(月) 見学旅行(～15日(金)) | ※1・2年生は20日(月)～24日(金) |
| 前期補講期間(～15日(金)) | 24日(金) 新入寮生防災研修 |
| 後期授業特別時間割(～15日(金)) | |
| 19日(火) 通常授業開始(後期) | 12月 2日(土) デザインコンペティション(～3日(日)) |
| 23日(土) 寮居室替え(～24日(日)) | 3日(日) ロボットコンテスト全国大会 |
| 26日(火) 秋季校内体育大会(～27日(水)) | 23日(土) 閉寮日 |
| | 25日(月) 冬季休業(～1月5日(金)) |
| 10月 2日(月) 総合防災訓練 | |
| 8日(日) プログラミングコンテスト(～9日(月)) | 1月 9日(火) 臨時休講 |
| 12日(木) 月曜授業 | 閉寮日 |
| 20日(金) 高専祭準備 | |
| 21日(土) 高専祭(～22日(日)) | |
| 22日(日) ロボットコンテスト北海道大会 | |

釧路工業高等専門学校

〒084-0916 釧路市大楽毛西2丁目32番1号
TEL (0154)57-7203

<http://www.kushiro-ct.ac.jp/>